東大阪

発行所
株式会社 東大阪新聞社
第6897号
〒577-0802
東大阪市小阪本町 1-1-7
エフエスビル2F
TEL 06-6720-4601
FAX 06-6720-4603

八尾柏原支社
〒581-0013
八尾市山本町南 6-2-29
TEL 072-926-5134
FAX 072-921-6893

東大阪・八尾
柏原の地域紙

第13回産学交流セミナー

大阪商業大学と日本政策金融公庫東大阪支店が共催

「IT活用によるイノベーション」をテーマに6月15日、大阪商業大学（東大阪市御厨栄町4―1―10）にて第13回産学交流セミナーが開催された。大阪商業大学（谷岡一郎学長）は日本政策金融公庫東大阪支店と共催で、地域の企業と連携を深め、地域社会への情報発信を目的として産学交流セミナーを開催している。

奥山淑英社長

森嶋勲社長

講演1部のテーマは「IT活用による適正在庫への取組み」。経済産業省が推進する中小企業「IT経営百選」に平成17年選出のサンコーインダストリー株式会社代表取締役社長・奥山淑英さんが、増殖する75万アイテムの商品群をITでクッキングする現状を熱く語った。

同社は社員380人、年商248億円の事業規模。ネジの専門問屋であり、現在75万アイテムの商品は近い将来100万アイテムに届く勢いだ。5000社の顧客から1日のあらゆる時間帯にオーダーが入る。ある1社では1日に130回のオーダー実績があり、作業の前倒しと効率的な梱包のために、小箱容量を積算し段ボール箱1個分になると出荷指示する方式を採用した。端数の荷合わせなどの処理に工夫を重ねたが、得意先ごとに発注傾向を分析して最終締切り処理時間を設定した。需要予測は当たり外れではなく、外れる要因を探す足掛かりとして「需要予測」を使用している。アイテム数の増加により在庫管理が複雑化し、デッドストックと過剰在庫の恐怖がつきまとう。問題点はリードタイムと過去の受注から、最適な発注点を算出する技術を導入して解消に結びつけた。IT導入効果は単純な評価は難しいが、担当アイテム数が32%アップ、日次の欠品数52%ダウンと、顕著な効果も上がっている。今後ともITの推進に邁進したい。

第2部のテーマは「IT化による少量・多品種・短納期生産への転換」。経済産業省「IT百選」に平成18年選出の理化工業株式会社代表取締役社長・森嶋勲さんが、自社製品を持たないサポーティング・インダストリーとしての存在価値を具体的に語った。

同社は社員75人、熱処理加工・表面処理加工・塗装加工をメインとした八尾市の地場産業だ。自社製品を持たない、受託加工の企業形態であり地場の町工場に育ててもらった会社といえる。バブル全盛期、バブル崩壊、失われた10年・20年、となんとか凌いで来たが、2001年に止むにやまれず「少量・多品種・短納期」の仕事を積極的に受注開始した。顧客の拡大・加工品目の増加・頻繁な納期変更等々、状況の激変に現場は戸惑った。手書きの伝票・台帳・作業指示書ではどうにも間に合わず、顧客850社・19000点パーツのIT化作業を開始した。加工品登録・作業指示書・検査成績書等々範囲は多岐にわたる。ただし全てをIT化ではなく、加工順序の決定はカード形式でアナログ方式を併用している。

アナログとデジタルの両立が肝心だ。ITを活かすことは大切だが、何のためのIT化か認識することが大事だ。

（小川秀人）

中東弘宮司講話会（東大阪新聞社主催）開催

神話の語り部が日本の心を伝える

「神棚はモノと心の調和の象徴」と話す中東弘宮司

来たる7月9日、四の講話がある。講話はツ橋会場にて「神話の万系一世の天皇家の由心を伝えたい」をテー来や、天皇陛下が行事マに、河内一之宮枚岡で田植え・草刈りをさ神社・中東弘宮司による講話会を催す。

枚岡神社では毎月1日に「月次祭」が斎行される。朝10時よりの神殿における神事の後、11時より中東宮司の講話が神話の岩戸を開けてくれる。

問い合わせは東大阪新聞社（☎072―926―5134）へ。

日本の心、神話の心は奥深く限りないが、中東宮司の講話が神話の岩戸を開けてくれる。

問い合わせは東大阪新聞社（☎072―926―5134）へ。

武士の子弟は藩校で、町人の子どもたちは寺子屋・神社・お寺で読み書きを習い、しつけられた歴史がある。

本人は、不思議な目に暮らしを営んできた日たちが悪いことをすると、「お天道様が見ている、神様が見ている」と教育し、しつけ（4）へ。

たものだ。

「神棚」について話をした。神仏と共に生活し

6月1日の講話では

ん、雷様、お地蔵様、お稲荷様、お不動様、お天道様、お月様、お日様、お星様、お山様、お水様、お火様、お風様、お雨様、お雪様、お霜様、お氷様、お雲様、お虹様、お

八尾柏原版
八尾柏原支社
八尾市山本町南6－2－29
TEL 072－926－5134
FAX 072－921－6893

感性で親子をつなぐ

広域

7月24日㊐開催 あったかファミリーコンサート

心を癒やすコーラス

「未来に向けて夢の持てる社会づくり」を目指すNPO法人あったか演劇研究会（川本充佐子理事長、大阪市淀川区東三国4－4－15・コラム新大阪402号）は4つの理念「家族・子ども・地域・文化の継承」を提唱する川本ルリ子氏によって2007年5月に設立された。

4つの理念を具体的に実践するため「あったかファミリースクール」や「教育再生の会」「街角オアシス」などを通じて全国的にユニークな地域密着運動を展開する。実践活動は豊かな音楽力とたくましい生命力、愛情あふれる知恵の力で推進されている。具体的には、家庭のしつけや社会的ルールなど会員が祖父母と親子を演じながら学ぶ寸劇は独特で好評だ。また、音楽と言葉（言霊）を重視することからコーラスと感情の身体表現はイベントを明るく楽しいものにしている。理屈ではなく自然な人の営みを感性で学ぶところに共感する人が多いのだろう。感性でつなごうという新しい運動と言えるようだ。

7月24日に開催される「あったかファミリーコンサート」は女声コーラス～Setsuko・Kazuko & Naoeの「感じあうだけHappy」、コーラス～リデンテ。寸劇（NPO法人あったか演劇研究会）、ゲストによるトーク＆コメントなど実践活動が集約された構成となっている。

（石河亮平）

○あったかファミリーコンサート
7月24日（日）開演14時（開場は30分前）
会　場　エルセラーンホール
（ホテルエルセラーン大阪５Ｆ）
入場料　一般2,000円
（中高生1,000円、小学性以下無料）
終演後、交流会（同ホール１Ｆ・カフェテラス金木犀、要予約、参加費1,200円・ケーキセット付き）
○親子でイキイキ　楽しむ　子育てファミリーワークショップ
7月6日（水）、8月24日（水）、9月4日（日）　毎回11：00～17：00
会　場　あべのハルカス近鉄本店８階　街ステーション（参加費無料）※当日随時受付

経営者モーニングセミナー開催　早起きして、会社も家庭も元気に！

●八尾市倫理法人会 経営者モーニングセミナー　7月の予定
毎週火曜日、朝6:30～7:30開催。参加費無料。
会場はカフェ・ブルボン（近鉄河内山本駅・北へ徒歩2分）
八尾市倫理法人会事務局 ☎06－4963－5820

5日　東大阪市倫理法人会副事務長　中野貴之氏「倫理を学んで、私に何が起こったか？」
12日　倫理研究所法人アドバイザー　山路卓司氏「希望は心の太陽である」
19日　大阪中央区倫理法人会副専任幹事　朝日里佳氏「七転び八起　～倫理を楽しく学べばできる～」
26日　大阪府倫理法人会研修副委員長　武村吾朗氏「倫理法人会に入って気づいたこと」

●大阪鴻池倫理法人会 経営者モーニングセミナー　7月の予定
毎週木曜日、朝6:30～7:30開催。参加費無料。
会場はホテルセイリュウ（近鉄石切駅・南へ徒歩5分）
大阪鴻池倫理法人会事務局 ☎06-6745-2051

7日　愛知県倫理法人会女性委員長　大竹美保子氏「笑顔で喜働、職場に感動を！」
14日　倫理研究所法人スーパーバイザー　栗山章氏「人生二度なし」
21日　大阪府倫理法人会市内西地区副地区長　下村裕美氏「たくさんの贈りもの」
28日　大阪天王寺・大阪市北区倫理法人会北区幹事　小沢真太郎氏・小沢獅子丸氏「スーパーヒーローは存在する！」

●東大阪市倫理法人会 経営者モーニングセミナー　7月の予定
毎週金曜日、朝6:30～7:30開催。参加費無料。
会場はU・コミュニティホテルTTSセンター6階（近鉄河内小阪駅北すぐ）
東大阪市倫理法人会事務局 ☎06－6728－0700

1日　元東大阪市倫理法人会会長　原田昭氏「東大阪市倫理法人会のあゆみ」
8日　東大阪市倫理法人会事務長　香川哲男氏「苦難福門すべて良し」
15日　倫理研究所参与　井上茂勝氏「宝の山は身近にある」
22日　大阪西区倫理法人会会員　内田達雄氏「すべてがうまくいく『ごきげん』経営」
29日　大阪府倫理法人会副会長　田畑章氏「『稼ぐ力の価値基準』～損と得の倫理～」

イベント情報

伝統構法「板倉造りで建てる家・構造見学会
日時　7月2日、3日11時～16時
場所　八尾市刑部周辺
参加費　無料
主催　有限会社丹陽社（☎06－6764－1956）

里親シンポジウム「里親ってなあに？」
日時　7月9日13時30分～16時
会場　柏原市立市民プラザアゼリア柏原6階中会議室（JR・近鉄柏原駅前）
参加費　無料
主催　ふたば里親会・東大阪子ども家庭センター連合会
問い合わせ　東大阪子ども家庭センター（☎06－6721－1966）

第3回建築・土木技能体験フェア2016
日時　7月15日、16日10時～17時（最終日16時）
会場　花博記念公園鶴見緑地ハナミズキホール（大阪市鶴見区緑地公園2－1－63）
参加費　無料
問い合わせ　一般社団法人大阪府建団連雇用推進研究会（電話06－6946－2131）

句と俳柳と川

母の俳句一句
紫陽花の　我が家で咲いた　夏近し

私も川柳一句
消費税　先に延ばして　どうするの
都知事道　人道外れは　赦されず

神戸の東大阪新聞愛読者　河合成一

吉祥コラム67

ナタ豆ヒストリア

古代稲研究家　田中伸侍（八尾市在住）

先日、「ナタ豆の目覚ましいチカラ」と題した講演の機会をいただきました。

ナタ豆は熱帯特有のマメ科植物で、日本へは江戸中期に入ってきたと言われています。

果実は30～70センチにも達し、形が鉈に似ているので漢字では鉈豆と書きます。また、刀豆（とうず）とも書きます。

ナタ豆には凄い薬効があり、抗炎症作用、排膿作用、免疫力アップ等の働きがあります。

具体的には、歯周病（歯槽膿漏）、口臭、蓄膿症、痔疾患、そして慢性腎臓病にとても効果が著しいです。

それはナタ豆にしか含まれていない、カナバニン（抗炎症・排膿・血行促進作用）、コンカナバリンA（免疫力を高める）、ウレアーゼ（尿素をアンモニアと二酸化炭素に分解）のチカラであることが最近分かってきました。

すごい豆なんですが、いろいろと歴史を探ってみると面白い発見がありました。

九州・薩摩地方では昔から、ナタ豆は大変縁起の良いものとされていました。

というのは、蔓をどんどん伸ばして2～2・5メートルぐらいになると、一転して下を向いて伸び、やがて地上に戻ってきます。

昔の旅は無事に帰ることが何よりのことでした。その願いを込めて旅立つ人にナタ豆を持たせたそうです。

文献によると赤穂義士のナタ豆にまつわるエピソードがあります。

皆さんよくご存じの忠臣蔵、赤穂義士47人は主君・浅野内匠頭の敵を討つために吉良邸に討ち入る前日の夜、堀部安兵衛の家に全員集まりました。

そこで奥方たちは、首尾よく敵の首を取って全員無事に帰って来れるようにと、47士にナタ豆の味噌漬けを食べさせました。

そして見事本懐を遂げ、全員無事に帰ってこれたのはナタ豆のお陰でしょうか。奇跡というほかありませんね。

そしてもう一つ、西郷隆盛を盟主として薩摩が政府軍と戦った西南戦争の悲話があります。

身体は無事帰ることが叶わなかったが、魂は故郷に帰ったと思われる出来事です。

この戦いに出征した若い兵士たちは例によってナタ豆を持たされました。

しかし、戦いは激烈を極め、激しい銃撃戦となり、生き残った兵士はわずかでした。

遺体となったものも帰還はかなわず、そのまま放置されました。

それから1年ほどして、慰問の一団が現地を訪れました。

すると、そこにはナタ豆が芽を出していました。そこは薩摩の兵士に違いない」と、その場で丁寧に弔ってあげたという話が伝わっています。

若い兵士たちの魂は空高く舞い上がり、懐かしい故郷に帰ってきたことでしょう。

最後に、皆さん大好きなカレーライスの友ともいえる福神漬けの中にナタ豆が入っているのをご存知ですか。

七福神の縁起をかついで7種類の野菜が入っています。ウリ、レンコン、シソ、カブ、ナス、ダイコン、そして若いナタ豆の莢（さや）が入っています。

明治の初期には、カレーライスといえば福神漬けが大人気になりました。この時代にもナタ豆のことを熟知している方がおられたんですね。

先日、北海道でしつけのために置き去りにされた小学生が無事に帰ってきましたが、この小学生もカレーと福神漬けが大好きだったんじゃないかな、と思ったりしています。

田中誠太八尾市長 記念パーティー開催

政治活動35周年　八尾市長10周年　大阪府市長会会長就任

感謝を込めて挨拶する田中誠太八尾市長

約2000人が集い祝う

田中誠太八尾市長（59）の「政治活動35周年・八尾市長10周年・大阪府市長会会長就任」記念パーティーが6月19日にホテルニューオータニ大阪（大阪市中央区城見1）で開かれ、支援者ら約2000人が集い祝った。

開始前の30分間、中河内ユニット「エレガンテ」（ボーカル椿彩綺さん、ギター筒井裕之さん、ヴァイオリンREIKOさん）がランテンを中心に華麗な音楽を奏で、場を和ませた。

会が始まると、田中市長の自分史的映像がスクリーンに次々と映し出され、これまでの歩みを参加者全員で振り返った。その後、ミキハウスグループの木村皓一社長が田中市長と共に登壇し、「田中市長のお陰で八尾市は暮らしやすい街になりました」と功績を讃えた。

来賓の挨拶が終わると、中西啓詞八尾市商工会議所会頭が乾杯の音頭を取った。

約2時間、参加者は料理に舌鼓を打ちながら和やかに交流していた。

ボーカル椿彩綺さん

ヴァイオリンREIKOさん

ギター
筒井裕之さん

連載小説 ウクライナを歩く――58

小野元裕

イギリスEU脱退、プーチン高笑い

キエフに戻ってきてから、夜行列車で出会った黒髪の美女のことが気になっていた。一瞬触れたあの柔らかいふくらはぎの感触を思い出す。階段を降りているとき、ボルシチを口に含んだとき、そんな何気ない日常のなかで、ふと指先から記憶が蘇る。

思い切って電話をすることにした。

「アリョーナ、元気にしているかい」

「お電話、嬉しいわ」

想定外の返事に、顔が火照った。

「おしゃれなカフェができたので、これから一緒に行かないか」

「いいわね」

電話を切り身支度をした。まだ時間があるが、落ち着かず部屋を出た。

カフェは賑わっていたが、ちょうど奥まったところに一席空いていた。向かい掛けの席ではなく、カップルが並んで座る特別な席だった。

約束の時間より1時間も早い。手持ち無沙汰なので、コーヒーを啜りながら、アレクシエービッチの本を開いた。ノーベル賞受賞後、生まれ故郷であるウクライナでも再評価されている。

しかしながら、彼女のことが気になって、目が文章の上を滑って頭に入らない。何度も同じ文章を読みながら、入口をちらちら見る。

30分ほど遅れて、アリョーナが店にやってきた。夜行列車のときとは違ってエレガントな衣装に身を包んでいる。

席を立って彼女を迎える。ハグする。ほのかに甘い香りが鼻に抜ける。この香水はシャネルだ。

席に着きコーヒーを注文すると、アリョーナはバックから新聞を取り出した。

「イギリスがEUを脱退したわ。この新聞を見て。1面にイギリス以外のEU加盟国27カ国の国旗を出して、その横にそれぞれの国の言葉で『さようなら』て書いているの。EU離脱派の英字新聞よ」

「世界中が混乱しているね」

「これはプーチンの仕業よ。ロシアの工作員が仕組んだとこなの。プーチンの高笑いが聞こえてくるわ。どう思う？　意見を聞かせて」

どうやらロマンチックな話にはなりそうにない。店員に濃いめのコーヒーをもう1杯頼んだ。

暑中お見舞い申し上げます

一般社団法人 八尾市医師会 会長 武田温裕

八尾市都市開発株式会社

医療法人清心会 八尾こころのホスピタル
理事長 山本幸良
院長 柏井洋平
〒581-0025 八尾市天王寺屋六丁目五十九番地（JR大和路線志紀駅下車スグ・駐車場有り）
TEL（〇七二）九四九－五一八一(代)

八尾市社会福祉協議会 会長 角田禮子 役員一同

八尾市水道工事業協同組合 組合員一同
〒581-0007 八尾市光南町二－二－二四
電話（〇七二）九九一－〇五四五
（〇七二）九九一－八二〇
FAX（〇七二）九九二－七八五一

公益財団法人 八尾市文化財調査研究会
指定管理 八尾市立歴史民俗資料館
八尾市立埋蔵文化財調査センター

公益財団法人 八尾市清協公社
住所　八尾市本町一－一－一
電話（〇七二）九九七－二七六〇

※土地の測量・設計
※建物・土地の登記
※土地境界に関する問題
※土地区画整理の計画
株式会社 スズプラ
土地家屋調査士
土地区画整理士
一級建築士
鈴木洋
北本良博
事務所　八尾市本町二丁目八番二十号（大阪シティ信用金庫西側）
電話〇七二（九九三）七八八〇

プリント基板製造の外形加工
プレス・ルーター加工及び金型製作設計
株式会社 藤原電子工業
http://www.fdk-ltd.jp/
〒581-0042 八尾市南木の本二－一五－一
TEL（〇七二）九九一－三九二七
FAX（〇七二）九九一－三九九六
fujiwara-denshi@nyc.odn.ne.jp

八尾商工会議所
会頭 中西啓詞
副会頭 寺坂哲之
副会頭 池尻誠
副会頭 山口孝満
専務理事 大堀裕央

豊国製油株式会社
本社工場 八尾市老原四丁目一七〇
電話（〇七二）九四九－四一二一(代)

株式会社 ウチダ
代表取締役 手嶋律夫

市民とのパートナーシップ
八尾市現業労働組合

金星鋲螺株式会社
社代表取締役長 肘井基祐
本社 〒544-0001 大阪市生野区新今里4-13-1
TEL（06）6754-6352
FAX（06）6754-2270
平野工場 〒547-0001 大阪市平野区加美北9-4-44
TEL（06）6796-5789
FAX（06）6796-5780
渋川工場 〒577-0836 東大阪市渋川町3-6-13
TEL（06）6727-8801
FAX（06）6727-8802

枚岡神社・中東弘宮司の講話会
テーマ「神話の心を伝えたい」
平成28年7月9日㈯ 午後3時～4時半
会場：四ツ橋ビル3F会議室（地下鉄「四ツ橋駅」②番出口直結）
会費：1,000円
定員：100人
主催：㈱東大阪新聞社（☎072－926－5134）
お申し込みはメールで padrone22bach@outlook.com（小川）

新規会員募集
未来に向けて 夢の持てる 社会づくり
あったかファミリースクール
お問合せ・申込み先
あったかファミリー運動事務局
〒532-0002 大阪市淀川区東三国4－4－15－402
☎06－6394－5137
Fax 06－6394－5111
http://www.attakafamily.com/
【心の教育】【演劇】【地域 街角オアシス】【音楽】【4つの理念】家族・子ども・地域・文化の継承
みんながイキイキと生きづいてゆける社会創りを目指して対社会に向けて活動しています。
あったかファミリー運動

楽しい仕事が見つかります！
障がい者専用求人　未経験大歓迎！
月給モデル 90,527円（4.5時間/日、1ヶ月23日で皆勤手当含）
①裁断　生地の地の目を整える作業により、製品化後の変化や縮み等を最小限に抑えます。1着1着、サイズ・デザイン・動き等を考慮し裁断します。
②縫製　一切、直線や平面のない人体に平面の記事を添わせるには、アイロンワークと立体を生み出す縫製が重要です。この技術こそが長年の修練の賜物であり、我々が継承したいものなのです。
③仕上げ　この時点までは、出来上がった服は言うなれば化粧前。最後の仕上げプレスによって服は命を吹き込まれ、人に寄り添うパートナーとなります。
NPO法人 テイラーズ・ギルド
電話　072-943-1647（担当/森川）
八尾市久宝寺4-4-30

元気になれ！ヘム鉄ゼリー
1粒にほうれん草30株分、プルーン300粒分の鉄分補給！
黒粒ヘム鉄ゼリーは、ヘム鉄と、瞳に優しいアントシアニン色素、ビフィズス菌の栄養になる（善玉菌を増殖させる）オリゴ糖、そして、スギナ・ヨモギなどをバランスよく含有したゼリーです。
430g（50粒）￥4,104（税込）
（有）ライヴグリーン
TEL 072-923-5517

文学座地域拠点契約事業
文学座公演 セールスマンの死
40年近く地方回りのセールスマンを続けてきたウィリー・ローマン。社会の変化から取り残された男は、かつて確かに存在した華やかな時代の記憶にしがみついて生きていた。
ピカピカの車に乗った景気のいい時代、長男がフットボール選手として華々しく活躍していた時代、息子達が父を敬い賞賛の言葉をかけてくれた過去……。
しかし現在、男が生きる現実は大きく違うものとなっていた。現実の自分と過去の自分が交錯し、兄の幻影が一攫千金の夢を煽る。やがて孤独は狂気に彩られ、漆黒の闇を暴走する ―。
2016（平成28）年7月3日（日）
14：00開演（13：30開場）※16:45終演予定
八尾プリズム小ホール
全席指定・税込
一般：4,200円（当日300円増）
友の会：3,800円（当日増なし）
障がい者割引：3,600円（本人および付添いの方1名まで・当日300円増）
18歳以下割引：1,000円（当日300円増）
発売日～5月31日までの早期購入割引　一般：3,800円　友の会3,600円
○チケット発売
【友の会先行発売】2016（平成28）年4月28日（日）午前10：00～
【一般前売発売】　2016（平成28）年5月8日（日）午前10：00～
PRISM HALL 八尾市文化会館
チケットのお求め お問い合わせ
プリズムホールチケットカウンター ☎072-924-9999
プリズムホールウェブサイトチケット http://prismhall.jp/

第4回世界に羽ばたけ『夢』スピーチコンテスト
支援金額：120万円
【本選開催日時】平成28年10月9日（日）14時～17時
本選開催場所：大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天
住所：大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10
主催：一般財団法人青少年夢応援隊
協賛：株式会社サンクレスト
後援：大阪府、東大阪市
公式サイト：http://yumeouentai.com
【開催趣旨】将来の夢や目標があるが、経済的支援を必要とする若者が自身の「夢」をテーマにスピーチを行い、受賞者を選定、支援金権利を授与いたします。
【応募資格】大阪在住または在学・在勤の16歳以上25歳までの青少年（1991年4月2日～2001年4月1日生まれの方）
【出場者一次選定】作文を基にスピーチコンテスト本選出場者10名を選考いたします。
①公式サイトより『出場申込書』をダウンロードし、必要事項を記入
②「夢」というテーマで作文を書いていただきます。また、受賞した際の支援金の使途も記載ください。
※原稿用紙（400字詰め）にて3枚まで
※手書き、パソコン等問わない
③応募方法：「出場申込書」と「原稿」を併せてメール又は郵便でお送りください。
※「出場申込書」と「原稿」はHPよりダウンロードしてください。
※メールを送る際の件名は「スピーチコンテスト応募」としてください。
④送り先：郵送の場合　宛先：大阪府東大阪市南上小阪12-42 一般財団法人青少年夢応援隊　スピーチコンテスト企画係
メールの場合　info@yumeouentai.com
問い合わせ☎06-6725-0511
⑤原稿締切：平成28年8月31日（水）必着
東大阪の企業　株式会社サンクレストが応援しています